

2020年01月17日(金)

消雪井戸洗淨!!

消雪設備において欠かすことのできない水。地下水を使用するために井戸を設け、その維持管理にも当社は携わっています。そのひとつに井戸洗淨がありますが、わかりやすく説明させていただくと…

散水消雪のための取水井戸を特殊工法による超高压洗淨(中略)。井戸内部の永年の汚れを削り落とす事で効率よく必要な散水量を確保(2018.02.14 当社HPより抜粋)

ん〜!とっても大切な作業であることがよくわかります!

今回のお届は、井戸内部の洗淨するために井戸からポンプを引き揚げている、なんともダイナミックなお写真です☆

ご覧くださいこの長さ!これだけ深いところまで管が通っているのですね!



2020年02月14日(金)

ドローンから見た現場状況

昨年12月にご紹介した、現場のドローン撮影による進捗状況の更新です。前回と比べコンクリート構造物などが出来つつあり、様子が変わってきました。また山の向こうには円山川が見えます。普段目にすることが出来ない光景が見えるのも、ドローン撮影の面白い所です。



2020年03月27日(金)

製作シリーズ第2弾「ドローン発着台」活躍中!!

年末の門松に続き、今回はドローンの発着台を製作しました。

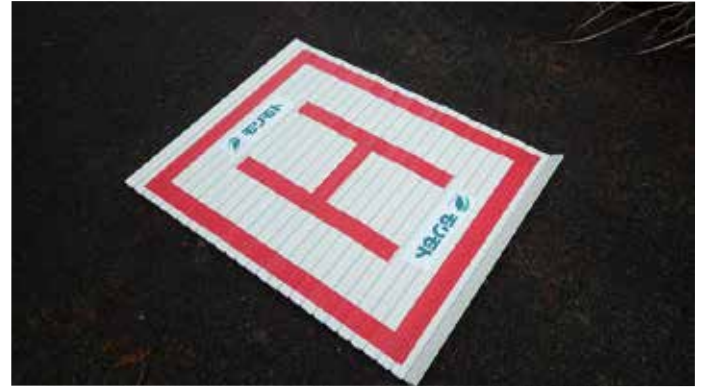
なぜ発着台を製作したかと申しますと…この新着情報でも、たびたびドローンの活躍をアップしていますが、パイロットより、「ドローンの離着陸の時に、地面が平らな方が良い。また、汚れ防止のためにも、何か台がないですか？」

と要請を受けました。そこで…某社員に依頼したところ、ヘリポートならぬドロポート（マークはHですが…☒）が完成しました。

ところでこれ、何で出来ているかわかりますか？

答えは…

なんと、お風呂のふたなんです!!
なので、くるくるっと丸めて持ち運びにも便利!
ナイスアイデアですね!



さあ！離陸準備が整いました！



いざ！出発!!!なお、このドロポート！オートパイロットでドローンがここに戻ってくる場所の明示にも役立ってるんです。

2020年04月16日(木)

治山工事が完成しました

本新着情報において度々ご紹介してきた治山工事が、1年2ヶ月の工期を経て完成しました。この様な規模の土木工事の施工にあたっては一筋縄ではいかない苦労の連続でした。それでも最後まで頑張ってくれた協力会社の皆さまには、本当に感謝の気持ちで一杯です。またご通行の皆さまにもご協力頂き、感謝申し上げます。



ドローンからの全景。12月と2月の写真とを比べると、景色の変化が分かります。



No.1谷止工(写真右側)と、2の山腹(写真奥)。谷止工の奥に、昨年10月にご紹介したNo.2谷止工が控えています。



1の山腹を見上げたところ。地面が白いのは植生マットを敷いているためで、時間と共に緑が定着していきます。

モリモトの新型コロナウイルス対策

新型コロナウイルスの爆発的な流行の最中、新年度を迎えた矢先に発令された緊急事態宣言から、1ヶ月少々が経ちました。幸いなことに、ここ但馬地域では新型コロナウイルス感染者はでていませんが、明日は我が身です。そのためにも、当社で独自「有事宣言」を発し、徹底した予防対策を講じ、一日も早い新型コロナウイルスの収束を心から願い、社員と現場で作業いただくみなさんが安心して過ごせる環境づくりに努めています。



会議風景：出席者全員マスク着用のもと、それぞれの会議で普段より一まわり大きな会議室を使うようにして、適切な離間距離を保ち短時間で終わらせる工夫をしています。



いざという時の為に備蓄しているアルコール消毒液を、社内各所に設置。お客様にもご協力をお願いしています。



出勤時・退社時に全社員が体温測定を行い、体調管理に気を配っています。



いつもは事務所内で行う安全訓練も三密を避けるべく、現場監督指揮のもと、屋外で行っています。

2020年06月12日(金)

女性目線による店社パトロール

男性が目立つ工事現場において、女性による店社パトロールを行っています。これは、普段現場へ出る事が無い事務方の女性社員も店社パトロールに加わる事で、現場を知る男性とは違った目線により、不安全隐患を見つけ出そうという狙いです。



品質証明員と共にパトロールする事で経験に基づいた指導も受けられます。



頭上に注意しながら、吊り足場上での危険性が無いか確認します。

ドローンから見た現場状況 ～山本橋無散水編～

現在、当社が請負っている「日高豊岡南道路山本高架橋他無散水融雪設備新設工事」施工中の状況をドローンで撮影したものです。

★放熱管設置進行中★

これらの配管の中に通水し、その水を地下100mまで送り、地上へ戻ってくる間に地熱を採取し、再び橋面の配管を通る事で路面の凍結を防止します。

今は片側車線だけですが、この後もう片側も配管を行い、橋全体に融雪設備が設置されます。

但馬地方に住む私たちにとって、雪とは切っても切れない関係ですよね。何気なく通っている高速道路ですが、路面の下にはこんなシステムが施されており、冬期交通の安全を守ってくれています。



【祢布川橋】上空10m地点



【祢布川橋】上空5m地点

2020年08月12日(水)

安全衛生教育訓練を行いました

建設業は危険が伴う作業も多く、日頃から安全管理には十分注意しながら作業しています。それでも労災が発生する可能性はどこかに潜んでいます。そういった事を考え、再度安全に関する意識と知識を高めさせていただく場として、専門の講師をお招きし「建設工事に従事する労働者に対する安全衛生教育」を行いました。

この勉強会には当社社員だけではなく、協力業者の皆さん及び同業者の方も参加し、安全管理は一人ひとりの行動が大切であることを学んでいただきました。



座学の様子です



訓練用の足場を作り、墜落制止用器具の使用方法を確認します

2020年09月14日(月)



令和元年度治山工事コンクール最優秀賞受賞!!

令和2年8月31日、当社施工の「災害関連緊急治山事業（30災第3号）」が兵庫県治山林道協会の治山工事コンクールにおいて最優秀賞を受賞しました。それに伴い、兵庫県代表として、全国大会へ登録されました。

この現場は、西日本を中心に全国的に広い範囲で記録的な大雨となった平成30年7月豪雨の際、大規模な土砂災害が発生した場所です。大雨により地滑りが起き、国道9号に土砂が流出。一時通行止めになる程の災害現場でした。

当ホームページ上でも過去にご紹介しましたが、その山の3つの谷の内2つの谷に計8基の土留め工、残る1つの谷に2基の谷止め工を新設する工事を請負い、大きな事故もなく無事に工期を終え、この度栄えある賞をいただいたことは、ひとえに発注者様をはじめ、工事に携わってくださった皆様のご協力のおかげです。

数々の巡り合わせに感謝し、「日本の発展に貢献する精鋭集団」としての使命をもって、これからも邁進して参りたいと思います。



2020年09月15日(火)

ドローンから見た現場状況～山本橋無散水編～その2

今回は、融雪パネルを設置する前後の様子です。融雪パネルとは、コンクリートパネルの中に放熱管を組み込んだコンクリート製品です。

最大のメリットは工場で作成するため品質が一定である点と、据付作業時間の短縮につながる点です。配管パネル1枚の重量はなんと約5t！そのため橋梁部には適していませんが、地盤をしっかり締固めた盛土部に据え付けられています。

盛土部での放熱管の据付の様子を直接見ることができるのは今だけ…

そう思うととても貴重な瞬間を目の当たりにしているんだなあと感じる写真です。



【祢布トンネル豊岡側】据付前：R02.06.05 撮影



【祢布トンネル豊岡側】据付後：R02.08.03 撮影



【水上1号橋豊岡側】据付前：R02.08.03 撮影



【水上1号橋豊岡側】据付後：R02.08.17 撮影

2020年10月13日(火)

忘年度会を行っていました

少し前の話題になるのですが、コロナ禍が少し落ち着いていた緊急事態宣言解除後の7月に、昨年度から始めた会社の年度末に行う忘年度会を、城崎温泉にて実施しました。マイカー通勤が主の地域のため、社員同士が一緒にお酒を酌み交わす機会は、そう多くありません。今回限られた時間の中、呑んで笑って親睦を深めることができた、有意義な時間になりました。



2020年11月17日(火)

制服をリニューアルしました!!

この度、十数年ぶりに制服をリニューアルしました。

と、申しますのも、弊社では、施工管理業務の多くを女性スタッフが支援しています。

近年、その女性スタッフが増え、このようなスタイリッシュな制服となりました。

以後お見知りおきください。



左胸と背中には「モリモト」ロゴマークの刺繍を施しました。

2020年12月11日(金)



農林水産大臣賞を受賞しました

11月19日、令和2年度日本林道協会通常総会の席で、治山・林道コンクールの表彰式が行われました。9月の新着情報に掲載した、兵庫県治山工事コンクール最優秀賞受賞の災害関連緊急治山事業が、この度、全国大会となる第36回民有林治山工事コンクールにおいて、最優秀となる農林水産大臣賞に選ばれました。

これもひとえに、朝来農林振興事務所の皆様、現場でご尽力下さった協力業者の皆様、地域の皆様の心温まるご指導ご尽力により賜ることが出来た栄誉と考え、感謝申し上げます。

この賞を糧に、ますます日本の発展に貢献する精鋭集団を目指して行きたいと思えます。



農林水産大臣からの賞状



各賞を受賞された皆様と。
上段中央が当社社長。



発注元の朝来農林振興事務所長及び職員の方と。
中央は本工事の現場代理人。